

**製品名: AKAP13 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86069**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:8000
分子量	307.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AKAP13 A-kinase anchor protein 13, AKAP-13, AKAP-Lbc, Breast cancer nuclear receptor-binding auxiliary protein, Guanine nucleotide exchange factor Lbc, Human thyroid-anchoring protein
別名	31, Lymphoid blast crisis oncogene, LBC oncogene, Non-oncogenic Rho GTPase-specific GTP exchange factor, Protein kinase A-anchoring protein 13, PRKA13, p47, AKAP13, BRX, HT31, LBC
遺伝子 ID	11214.0
SwissProt ID	Q12802
免疫原	この AKAP13 抗体は、ヒト AKAP13 の 18 ~ 170 アミノ酸からなる KLH 結合合成ペプチドで免

疫化されたマウスから生成されます。

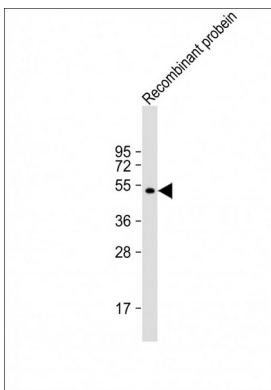
## 背景

cAMP 依存性プロテインキナーゼ (PKA) をアンカーし、G $\alpha$ -13 と Rho を選択的に結合させるアダプタータンパク質として機能します。エストロゲン受容体による遺伝子活性化を、元素特異的かつリガンド依存的に促進します。p38 MAPK 依存性経路によってエストロゲン受容体  $\beta$  を活性化します。in vitro において Rho タンパク質の交換活性を刺激しますが、CDC42、Ras、または Rac には刺激を与えず、カルシウムイオンと結合する可能性があります。

## 研究分野

-

## 画像データ



抗 AKAP13 抗体 (1:8000 希釈) + 組換えプローブ